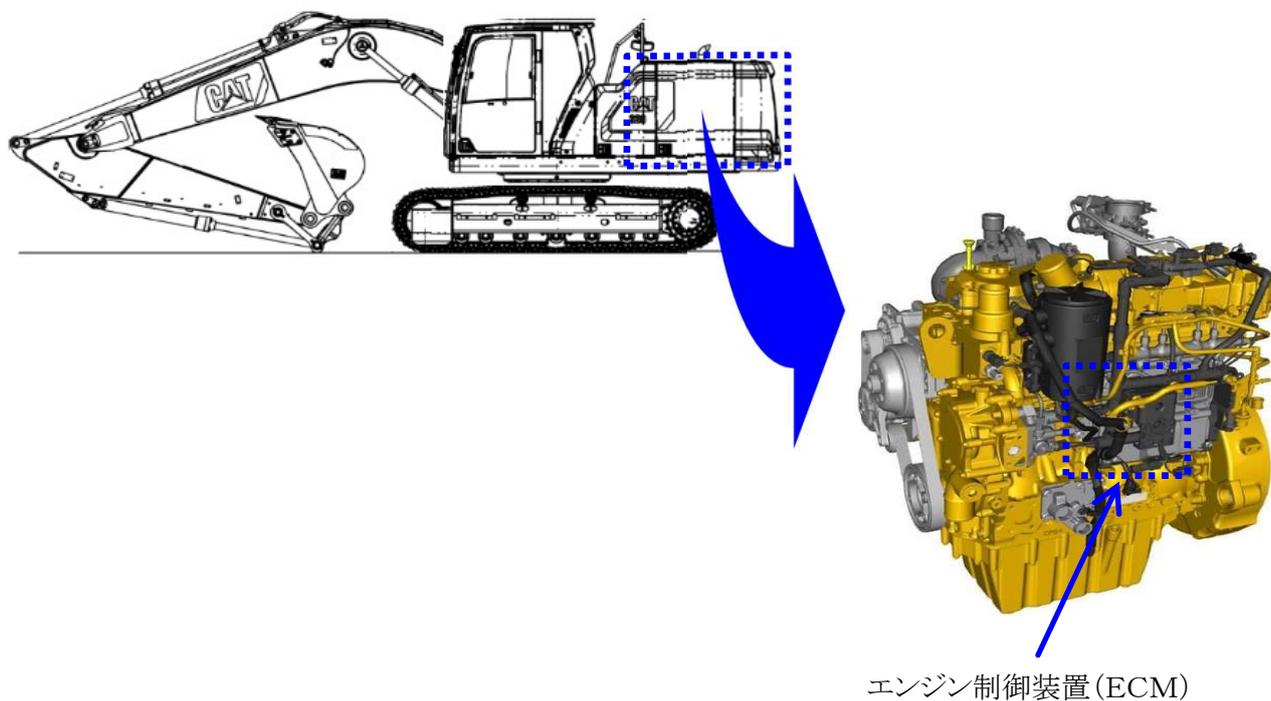


－ 改善箇所説明図 －



不具合発生箇所

軽負荷作業において排気温度がSCR触媒を活性化させるに至るまで十分に上がらない状態が継続した場合、噴射された尿素水が十分に使用されず後処理装置内で堆積物として形成され、その状態をNO_x変換効率低下として検知する結果、稼動制限がかかるおそれがある。

改善措置の内容

軽負荷作業においても噴射された尿素水を有効活用できる排気温度に維持できる様、排気温度制御機構(ソフトウェア)の一部を変更する。

改善実施済車の識別

所定位置の白色マーキングにより識別する。